

第1章 埼玉県における社会教育の状況と地域課題

- ・社会教育委員…設置：59自治体、設置率：93.7%。会議開催数：平均3.1回
- ・社会教育主事…発令：34自治体、配置率：54.0%（全国的に配置率は年々低下している）

6つの「地域課題」

- | | | |
|-----------|----------------------|--------------|
| 1 地域の防災教育 | 3 家庭や地域の教育力を生かした学習支援 | 5 障害者の学習支援 |
| 2 子育て支援 | 4 アクティブシニアの活躍や高齢者の支援 | 6 国際交流、多文化共生 |

第2章 様々な地域課題の解決に向けた糸口となる共通の着眼点

1 社会教育における「地域課題解決学習」の位置付け

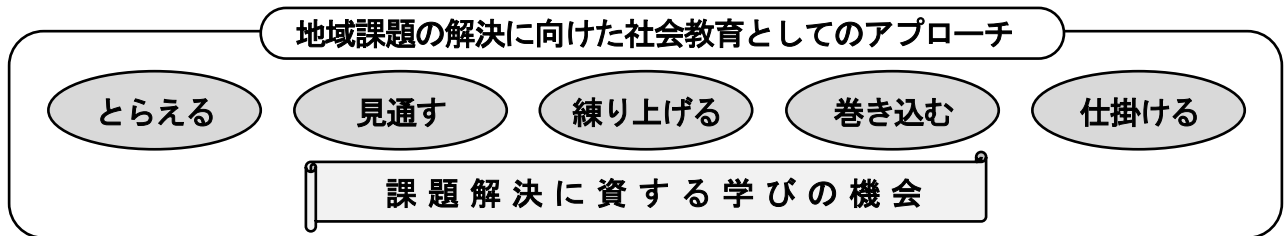
地域課題解決学習：地域住民が地域コミュニティの将来像や在り方を共有し、その実現のために解決すべき地域課題とその対応について学習し、その成果を地域づくりの実践につなげる「学び」

平成29年3月 文部科学省 学びを通じた地域づくりに関する調査研究協力者会議
「人々の暮らしと社会の発展に貢献する持続可能な社会教育システムの構築に向けて（論点の整理）」

2 地域課題の解決に資する社会教育のプロセス

- ・社会教育の事業において、PDCAサイクルに基づいた取組が多く実施され、評価を生かす等の成果
- ・地域課題の解決に資する社会教育のプロセス
①課題の発見・気づき → ②解決策の作成と戦略の決定 → ③プログラム・プロジェクトの編成 → ④実行 → ⑤点検・評価・修正案の作成 → ⑥新たな課題の発見・気づきへ

3 地域課題の解決に向けた糸口となる共通の着眼点



4 社会教育における「地域課題解決学習」を推進するために県に求めるもの

- (1) 地域課題解決学習モデル事業による本建議の効果検証及び普及・啓発
- (2) 地域課題解決に資する人材の養成及びフォローアップ（人づくり）
- (3) 社会教育主事や社会教育行政職員、社会教育関係者等を対象にした研修の充実

第3章 地域課題の解決に向けた社会教育としての取組例

6つの地域課題に対する5つのアプローチの具体策

例) 「防災教育」×「仕掛ける」

より多くの世代が参加できるように、子供が防災に関する知識や技能等を楽しく学ぶことができる内容を取り入れる。

例) 「アクティブシニアの活躍や高齢者の支援」×「練り上げる」

社会教育施設等において、学習者が次の講座の企画・立案、運営等に参画する等、学びの成果の活用までを見通した学習プログラムを設定する。

第4章 地域課題の解決に資する特色のある実践



避難所運営ゲームによる研修（鶴ヶ島市）



乳幼児親子とふれあう中学生（鳩山町）



手話による講演（さいたま市）



ボランティアによる日本語指導（蕨市）